静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2011年1月1日～2016年12月31日の間に当科においてHER2陰性の進行再発乳がんに対する化学療法を受けられた患者さん			
②研究課題名	HER2陰性の手術不能又は再発乳癌患者を対象とした化学療法の有用性を検討する多施設共同後方視的観察研究（Real World Data Analysis）			
③実施予定期間	承認日 ～ 2018年12月			
④実施機関	福山市民病院、広島市立広島市民病院、静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	池田 雅彦	所属	福山市民病院 乳腺甲状腺外科
⑥当院の研究代表者	氏名	中本 翔伍	所属	静岡県立静岡がんセンター 女性内科
⑦使用する検体・データ	診療録（カルテ）の記載事項（性別・年齢・治療効果など）			
⑧目的	<p>乳がんの治療はサブタイプによって大きく変わります。サブタイプはホルモン受容体とHER2タンパクの有無で分類されます。HER2タンパクがない乳がんをHER2陰性乳がんと呼びます。</p> <p>HER2陰性の進行再発乳がんに対する化学療法は、多くの臨床試験の結果に則り、主治医が選択して患者さんに提供しています。しかし、臨床試験に含まれる患者さんと実際の臨床現場での患者さんとは合併症や病気の進行度など条件が一致せず、臨床試験の結果を鵜呑みにできない場合が多々あります。その中で、臨床試験の結果で有効と分かっている化学療法が、実際の患者さんでも有効である事を示すために、実際の患者さんで使用したデータを解析することが重要となります。本研究により、化学療法の選択による患者さんへの影響を研究する事で、より良い治療を患者さんに提供する事が可能となると考えています。</p>			
⑨方法	当院と福山市民病院、広島市民病院の3施設で、診療録（カルテ）の記載事項（性別・年齢・治療効果など）を収集し、収集されたデータを解析します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年7月9日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長